



### 二科展の想ひ出

安土禮實吐

秋も愈々深くなつて今や上野の杜には帝展と言ふ大きな花火が打上げられた。年一度の展覧會、皆々々々、幸苦の努力の賜を世人の前に曝け出して苦心の跡を見貰つて居る。

我々社會の一人として、年に一度の斯う言ふ展覧會に位置然足を運ぶ義務があると思ふ。

僕が今度、僕等の同人雜誌に帝展評を書く前に不圖眞を綴つた「ノート」の中に月餘にわたつて初秋の上野に人氣を湧かせた二科展に關する批評が拙い筆で書いてあつたのを想ひ出し、訂正、加筆して郷里の新聞中文藝方面に多くのスペースを割いて居る工紙に載せる事にした。

磨きのからぬ、鈍刀を提げて立向ふ事にした。

先づ總評は後廻りにして個々の作品から批評して行かう、第一室に於ける野間仁枝の「魔法之森」は彼の前作に見る様な流れて居る和やかな雰囲気を感じられず少し説明し過ぎて居るやうな言ふ味がない。然し概念的な素材だから多少の説明は止むを得ないと思ふがあのフアンタジイは餘りに常識的すぎる様に感じられた。

宮本三郎の「海女」は大作だが正面の籠と女の右足と

### 磐城歌壇

新妻 久満夫 選

○病院にて 安 達 太 郎  
「病院にて」 安 達 太 郎  
碧桐の枯葉眼につく此の頃の我れの病の癒ゆ  
くうれし

○向ふ屋根に寒鳴く雀の清しくも病よろしき今  
朝を鳴き居り

○ようやくに歩行ゆるされ力なき足を運びぬ幼  
な兒のごと

○さらさらと桐の葉すれの夜更けて聞かへ秋  
はうら寂しけり

○ひさかたに秋の夜長を文書きて送りまほしき  
信濃の友に

○哀れにもこほろぎ一つ鳴きいでし秋長けにけ  
る庭の宵間

○庭すみに一つこほろぎ鳴きいでし秋の夜更け  
て一人もの寒く

### 潮聲

天野雨山 選

○難詠 當季  
天野雨山 選  
出吟 一九六句  
瀨の音の日に 一 幸  
落つる

△點着ちて日に  
高き瀨音哉  
水濤のましたる井戸や虫  
の聲

瀨戸川に洗ふ隙子を流し  
けり

川波の静かに月をせらし  
けり 茂 堂

せ、らぎの月静かなる音  
頭かな

石段の掃かれてありぬ秋  
の寺 (赤井葉郎)

△石段に塵一つなし  
秋の寺

### 山の怪秘

丸山真雄 作

お前のシャツもそして俺  
の。お前のシャツもそして俺  
の。お前のシャツもそして俺  
の。

お前のシャツもそして俺  
の。お前のシャツもそして俺  
の。お前のシャツもそして俺  
の。

### 軌道車

屋の娘

お前のシャツもそして俺  
の。お前のシャツもそして俺  
の。お前のシャツもそして俺  
の。

お前のシャツもそして俺  
の。お前のシャツもそして俺  
の。お前のシャツもそして俺  
の。

### 紅涙

加藤純弘

この峰を下つて次の峰へ  
登れば懐かし町の灯が見  
ゆるが、足どりも自ら軽く  
何かしら力強いものを感じ  
ながら、足どりも自ら軽く  
何かしら力強いものを感じ  
ながら、足どりも自ら軽く

「下書きせ張り」はあ、集  
められると、つまり器用さ  
だけだと言ひたくなつて了  
つた。

「チンドンヤ」と「角力」の  
様な日本書風の繪になると  
彼の陰影法は、西洋畫の  
對に露骨な非難に汚なくし  
て居る。儘に失敗だと思は  
れた。

殊に前者に於ける格子縞  
に見られる影のそくはなさ  
はひどい、つまり日本畫の  
繪と影とは根本的に相容れ  
ないんぢやないかと思はれ  
た。

第四室に於ける山口省吾  
の「虫」に「裸体」は何方も  
少し頼りすぎてる様に想  
はれた。

した素焼の土器である。ひ  
り入れて呉れたのを感謝す  
る。劉馬様、吾々の作つ  
たこの地酒を試して下さい  
から、平七郎はまたその下  
で酒を分飲された。閉  
羽尾太郎は、小さな猪口  
で酒を分飲された。閉  
羽尾太郎は、小さな猪口  
で酒を分飲された。閉  
羽尾太郎は、小さな猪口  
で酒を分飲された。



Illustration of a person sitting on a bench, part of the 'Mountain Mystery' story.

### 毛布

新着な  
毛糸製品  
旅行用  
毛糸製品

●取りに得意です。毛糸。毛中。細。

野中洋品店

### 女給さん大募集

高給者は金拾貳圓迄を給す  
御希望の方は大至急御來談下さい。

平町三丁目  
電話一七七番

### 良い運動具は 良い選手を作る

野球用具 ユニホーム類  
断然!!! 安賣

一チーム分は特別御相談致し外  
常に新しき型と念入りの製作  
弊店自慢の品 四、五〇

御用は 大塚運動具店  
電話七七番

### 阿部石炭商店

石炭  
玉炭  
平 前

電話三七番

### 平牛乳舎

品質第一  
電話二六八番

平町。九品寺前

### 黒小倉通學服賣出

一望秋色  
さあ御召替下さい  
なかやに皆様の御満足の  
得る品が何時も  
て御座います

なかや洋服店 平三〇三

### 木村電氣商會

専門ノ店  
電灯ノ工事  
同 特種一般工事  
動力工事

平新川町 電一七九番

### 磐城共済病院

内科 院長 石山謙一郎  
外科 部長 坂本眞一郎  
婦人科 部長 五十嵐雄二  
小児科 部長 平賀一忠  
皮膚泌尿器科 部長 前澤正  
花柳病科 部長 石山謙一郎  
皮膚科 部長 石山謙一郎  
物理療法科 部長 石山謙一郎  
衛生試験所 部長 石山謙一郎

事務局長 鈴木孝平  
局長 鈴木孝平

●毎日午前八時ヨリ  
●夜間診療開始(毎夜午後十時迄)  
●病室完備入院隨意

### 高久病院

内科 部長 高久謙一郎  
外科 部長 高久謙一郎  
小児科 部長 高久謙一郎  
花柳病科 部長 高久謙一郎  
耳鼻咽喉科 部長 高久謙一郎  
皮膚科 部長 高久謙一郎  
物理療法科 部長 高久謙一郎

電話五三二番

### 郡山脳病院

精神科  
脳脊髄科  
神経科

郡山市外大槻村針生  
電話九二五番

院長 金森五郎

### 専門優良車

乗心地の超特快適三四  
年型デラックスセダン着

何卒御用命願ひます。

平町四丁目  
鈴木自動車部  
電話二一七番

数字が雄辯に物語る

時局景氣の反映振り

地方の各炭礦は昨報の如く、前月中旬迄の増産...

市價維持とれん

石炭の根本的統制の爲め、成行は大いに注目...

東部電新變電所竣功

平、飯野の有志を招き、廿七日谷口樓で披露宴...

農村救済協議

町村長支會が活躍、郡町村支會協会は昨午...

昭和人絹出願の諸工作許可とる

附近漁民の反對激化、砂時二十立方尺以内...

紅葉狩り列車

來月四日の日曜に、平から團體を募集...

前判決が取消され

平局の貯金紛糾と本委員は二十七日午後一時...

悪ルンペン

数々の罪を犯し、平署に検察される...

死体の大部は神谷

右の足が平の領分、起しかけた鐵道往生...

永戸生れのお尋ね者

東京の質屋で宵強盜、奉公先から三百圓を拐帶上京した...

合津益行(三)の大膽な犯行

昨午九時四十分ごろ芝區佐倉、白布で覆面して押し...

肉聲を競ふ

千四百餘名が参加する、郡下小學校唱歌會...

青年?の服毒自殺

青酸加里を嚥下、手當効無く絶命...

多賀對本郡

善隣俱樂部、多賀對本郡、善隣俱樂部...

菊田山村賭博處分決定

科料十圓乃至罰金百圓、石住、貝治方面の大量賭博...

肥料と!! 石灰!!

御撰擇が必要、肥料(肥料)石灰弊社特製品は...

念記成達圓億百

夕の畫映二安慰、日時當る十月廿五日...

阿部材木店

建築材、内、外、阿部材木店、電話四九四番...

更生の産業(肥料)石灰弊社特製品は

經濟戰線上に於ける非常時の秋!!、肥料(肥料)石灰弊社特製品は...

日時當る十月廿五日

會場於 聚樂館、主催 東京保險經濟誌...

肥料と!! 石灰!!

御撰擇が必要、肥料(肥料)石灰弊社特製品は...

念記成達圓億百

夕の畫映二安慰、日時當る十月廿五日...

阿部材木店

建築材、内、外、阿部材木店、電話四九四番...